

アーツ前橋で さまざまな視点のアートに触れて

㊟ アーツ前橋 ☎027-230-1144

「感覚」がテーマの展覧会

展覧会「はじまりの感覚」を開催。初めて感じる戸惑いや小さな違和感、曖昧な記憶が呼び覚まされる瞬間。「みる」「きく」「さわる」「すわる」「寝ころがる」など普段とは少し違った方法で、作品を楽しむことができます。

㊟ 1月25日(㊟)～3月23日(㊟)

￥ 一般600円、学生・65歳以上・団体(10人以上)400円、高校生以下無料

● 関連イベント

㊟ 演奏会「音をみる」

㊟ 2月22日(㊟)15時～16時

㊟ 中央公民館

出演＝音楽家・打楽器奏者・角銅真実さん

㊟ 一般、先着100人

㊟ さわっておしゃべりアートデイズ

㊟ 2月15日(㊟)・25日(㊟)・3月1日(㊟)・18日(㊟)、

美術館・企業・デザインスタジオが協業で描く中心市街地の未来

アーツ前橋は令和5年から中心市街地をフィールドとする地域プロジェクトで無印良品を運営する良品計画との協業を開始しました。同年11月に県内の若手デザイナーや学生を対象に、建築家・DDAALAB代表・元木大輔さんのデザインリサーチのワークショップ「MUJI for Public Space in Maebashi」を開催。

こうした取り組みを基に「MUJI for Public Space in Maebashi(うすい店) 展—無印良品とDDAALABが考える、建築プロセスのハッカビリティ—」を開催します。本展はDDAALABが本市のまちなかに対して提案する極薄建築を紹介する展



山城大督 《風をたべる、光をのむ》
 2019年
 撮影：山地憲太



小野田賢三 《聞こえる?》
 2013年
 アーツ前橋蔵

三輪途道
 《けんぞく家族—リュウ吉》展示風景
 2023年

11時・13時・15時

㊟ アーツ前橋

㊟ 一般、先着各2組

㊟ おしゃべりアートデイズ

㊟ ㊟ 2月15日(㊟)14時㊟ 3月14日(㊟)・15日(㊟)、
 11時・14時

㊟ 同館

㊟ 一般、先着各5人程度

㊟ 学芸員によるギャラリートーク

㊟ 2月9日(㊟)・3月6日(㊟)、14時～15時

㊟ 同館

㊟ ㊟ は1月25日(㊟)10時から㊟～㊟は同館へ

覧会です。空き店舗のシャッター街や工事中の仮囲いなどに着目し、これまで完成というピークに焦点を当てられがちな建築プロセスを見直し、プライベートとパブリックスペースの隙間に、街を面白くするアクティビティを生み出す「ハッカビリティ=改変可能性」を提示します。

㊟ 1月25日(㊟)～3月23日(㊟)

㊟ アーツ前橋



「無印良品 前橋中央通り商店街」による「うすい店」の実験
 (企画協力：DDAALAB)

累計決済額が21億円を突破 前橋版電子地域通貨「めぶくPay」

㊟ めぶくPayコールセンター ☎050-8890-9406

めぶくPayは、スマホのめぶくアプリから利用できる決済サービス。マイナンバーカードでの登録に加え、メールアドレスだけでも簡単に登録可

能。クレジットカードや銀行口座などからチャージができ、1ポイント1円として市内加盟店で利用できます。



めぶくPay公式
 ホームページ



本市
 ホームページ

地域の中で「小さな助け合い」を創出 まえばしデジタルサポーターを募集

㊟ 未来政策課 ☎027-898-6513

教育支援協会北関東 ☎027-226-6731

デジタルに不慣れな人をサポートするボランティア「まえばしデジタルサポーター (Mデジ)」を募集。

M デジとは

活動内容

㊟ 「学び合い」出張サポート

3人以上の市民グループなどがスマホ操作やアプリの使い方などの講習会を実施する時にサポートします。



㊟ デジタルよろず相談所

最寄りの公民館などで毎週決まった時間に、デジタルに関する困りごとの個別相談を受け付けます。



Q & A

㊟ 人に教えることに不安があります。

㊟ スマホの操作やアプリの使い方を教える研修動画を用意しているほか、定期的に研修会を開催しています。また、活動は複数人のサポーターで実施。サポーター同士で協力できる環境を整えています。

㊟ 月に1回程度しか参加できません。

㊟ 自分の都合の良い頻度や日時で参加可能です。

㊟ 活動報酬はありますか。

㊟ 1回の活動につき、1,000円を支給します。

● 利用登録サポート実施中

下表のとおりめぶくPayの登録や使い方を対面でサポートします。

日時	場所
1月8日(㊟)14時～16時	富士見支所
1月14日(㊟)10時～12時	永明市民サービスセンター
1月25日(㊟)14時～16時	前橋プラザ元気 21 内にぎわい商業課
1月31日(㊟)10時～12時	宮城支所



スマホの使い方などデジタルの疑問を地域の助け合いで解決します。

サポーターになるには



二次元コードの申し込みフォームから申請後、事務局との面談を経て登録されます。

サポーターの声

私にできるか不安でしたが、サポーター同士で協力して活動できるので安心して取り組んでいます。



中野 康樹さん



岩田 陽子さん

自分の知識が地域貢献になると考え、活動に参加しています。

よろず相談所

㊟ ㊟ 下表のとおり ※一人当たりの相談時間は15分程度です。

デジタルよろず相談所開設日		
場所	日時	
南橋市民サービスセンター	1月14日(㊟)・21日(㊟)・28日(㊟)・2月4日(㊟)	10時～12時
東市民サービスセンター	1月15日(㊟)・22日(㊟)・29日(㊟)・2月5日(㊟)	
中央公民館	1月16日(㊟)・23日(㊟)・30日(㊟)・2月6日(㊟)	
富士見公民館	1月17日(㊟)・24日(㊟)・31日(㊟)・2月7日(㊟)	
永明市民サービスセンター	1月18日(㊟)・25日(㊟)・2月1日(㊟)・8日(㊟)	10時～12時、13時30分～15時30分
桂萱市民サービスセンター	1月27日(㊟)	
総合福祉会館	2月4日(㊟)	

※桂萱市民サービスセンター、総合福祉会館は実証的に開設します。

使えるお店はこのステッカーが目印！



めぶく Pay で買い物をしましょう！

加盟店舗を随時募集中。
 申請方法は、めぶくPay公式ホームページをご覧ください。